



発行 No. 第138号  
 発行日 令和3年1月1日  
 発行人 川浪 廣次  
 発行所 公益社団法人 福島市  
 シルバー人材センター  
 福島市東浜町11-40  
 電話(024)531-2511  
 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/fukushima/>



写真：川浪理事長、字：毛筆班 班長 高野喜三



### 年頭にあたって

理事長  
川浪 廣次

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、昨年はセンターの運営にご協力・ご支援を賜り、深く感謝と御礼を申し上げます。

さて、一年前には予想もしなかった新型コロナウイルスによる感染症の影響が、いまだに続いております。当センターでもコロナに振り回された一年でした。6月の定時総会は手探りの中、規模を大幅に縮小しなんとか開催することができましたが、その他の主要事業である3月の安全就業研

修会をはじめ、シルバーまつり、社会奉仕作業等は軒並み中止を決断せざるを得ない状況でした。これらの事業は会員同士のふれあいの場として、楽しみにしておられた方も多く、とても残念でなりません。

この状況はいつまで続くのでしょうか。センターの実績は昨年度比で2割弱ほど減少しており、少なからずコロナの影響もあると思われます。今後も劇的な変化は望めそうにありません。今年の干支にあやかり、牛のようにゆっくりと、それでも一歩ずつ確実な歩みでさらなる発展をめざすべく、役職員一丸となり運営に取り組んで参る所存です。会員皆様のお力添えも不可欠ですので、よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、本年が素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年のあいさつといたします。



## 新年のごあいさつ

福島市長  
木幡 浩

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

皆様には、日頃から市政全般にわたり特段のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

今年は大震災・原発事故後 10 年を迎えます。また、昨年は新型コロナウイルスといった新たな感染症の発生など、私たちの生活環境や生活様式が大きく変化しました。その中で、令和 3 年度からの本市の新たなまちづくり全体の指針となる総合計画の策定を進めているところです。

新型コロナウイルスの影響により様々な行事や活

動が中止、縮小された中、「高齢者元気アップ事業」では、感染防止に配慮しながらニュースポーツ交流大会や ICT 講座を実施しました。また、パラスポーツ等を通じた共生社会の実現へ向け『ふくしまパラスポーツチャレンジ!2020』を実施し、多くの方にご参加いただきました。

このような中で、貴センターにおかれましては、高齢者の長年培ってきた技能や豊かな知識・経験を生かして雇用の安定を図り、やりがいや生きがいを創出し、ひいては健康寿命を延ばす大切な役割を担うものとなっております。会員の皆様には今後とも健康に留意されながら、新しい生活様式への対応として ICT を取り入れるなど、いきいきと地域社会の中心としてご活躍されますことを心よりご期待申し上げます。

結びに、貴センターが「自主・自立」「共働・共助」の基本理念のもと、一層の飛躍を遂げられますとともに、会員の皆様にとりましても、本年が希望に満ち、健康で幸多き年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新型コロナウイルスの影響で毎年開催していた「福島市シルバーまつり」が中止となりました。楽しみにされていた市民の方々へ日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年まつりで好評の再生自転車抽選頒布会と刃物研ぎ受付会を下記のとおり開催いたしました。

### 再生自転車抽選頒布会

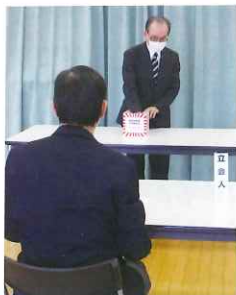
再生自転車抽選頒布会として、10月15日から土日を除く12日間の展示期間を設け、センター敷地内で3密を避けて申込受付をしま



した。準備した22台に対し113名の申込みがあり、中には13倍の倍率になった自転車もありました。

11月4日10時から第三者立会のもと、小林喜雄就業開拓委員長による抽選会を実施し、申込者全員に当落の通知をお送りしました。

残念ながら外れてしまった方からも「来年もまたやってほしい」との声があり、センターでの開催は初の試みではありましたが、大盛況に終えることができました。



### 刃物研ぎ受付会

例年「シルバーまつり」では刃物研ぎの実演・受付をしており、開会早々混雑する好評のコーナーです。

まつりに代わる事業として、今回は密を避けるため実演は断念し、受付のみ、特別料金で12月12日(土)に受付会を開催しました。

午前中だけの開催ではありましたが、33名の方にお越しいただき、渡部昇二会員が一点ずつ刃物を確認し、68点に及ぶ刃物を受付けました。

センターでは常時刃物研ぎの受付をしておりますので、会員の皆さん、お知り合いの方からの申込みをお待ちしております。



## 事業レポート

### 消防訓練

10月9日 於:シルバー人材センター

10月9日、当センターにて福島市消防本部指導のもと、消防訓練を実施しました。119番通報のロールプレイングや緊急時におけるケガ人の運び方など実際の現場状況を想定した訓練を通じ、改めて避難場所や避難誘導の方法を確認する必要があるということを確認しました。

訓練内容を活かし、会員の皆さまをはじめとするセンターを利用される方々の安全確保のため、職員一丸となって取り組んでまいります。



### アオウゼコラボ企画

10月19日 於:アオウゼ視聴覚室

福島市アクティブシニアセンター・アオウゼとの初のコラボ企画として、「シニアから始める生きがづくり」と題し、千葉事務局長が講師を務めました。

千葉事務局長は福島市役所で永年数々の事業に携わり、その中で交流のあった瀬戸内寂聴さんやはるな愛さんとの思い出を披露し、参加された17名の方々は興味深げに聴講していました。

また、アオウゼの館長を務めたこともあり、趣味や生涯学習の面ではアオウゼを、就業の面ではシルバー人材センターの活用を呼びかけ、センターのPRをしました。



### 市への要望活動

10月26日 於:福島市役所

センターでは毎年福島市長、市議会議長にセンター事業推進のために必要な補助金と市からの公共事業発注の確保・拡大について要望活動をしております。



今年度は10月26日に実施し、川浪理事長と小林副理事長が木幡浩市長と梅津政則市議会議長に要望書を提出しました。

市長からはセンターに対し、IT社会に対応できる体制を作ってほしいとの要望があり、今後の課題として取り組んで参ります。



### その他の主な事業(9月~12月)

- 9月11日 運営調整会議
- 9月23日 理事会/安全・適正化就業委員会
- 10月7日 安全就業推進会議
- 10月9日 会員拡大・就業開拓担当者会議
- 10月16日 運営調整会議
- 10月21日 理事会/安全・適正化就業委員会
- 11月13日 地区委員・地区班長会議
- 11月13日 運営調整会議
- 11月18日 理事会/安全・適正化就業委員会
- 11月18日 就業開拓委員会
- 12月9日 安全就業推進会議
- 12月9日 広報委員会
- 12月11日 運営調整会議
- 12月16日 理事会/安全・適正化就業委員会
- 12月17日 松川地区会議/福島2地区会議
- 12月21日 飯野地区会議/蓬莱地区会議

**福島市シルバー人材センター安全標語「気をつけて! 仲間の一言 事故ふせぐ」**

# 事務局からのお知らせ

## 配分金収入に対する所得税の取扱いについて

配分金は、税法上「雑所得」として扱われます。55万円以上の配分金収入のある方は確定申告が必要です。

○公的年金を受給している方は、配分金収入とは別に公的年金等控除が受けられます。

○給与所得がある方は、給与所得控除が受けられます。

不明なことがありましたら、事務局か税務署にお問い合わせください。

## 安全就業研修会中止について

新型コロナウイルス感染症感染拡大が収まらず、皆様の健康を第一に考え、まことに残念ではありますが、今年の安全就業研修会を中止とさせていただきます。



## 配分金支払日

12月分▶ 1月29日(金)

1月分▶ 2月26日(金)

2月分▶ 3月31日(水)

3月分▶ 4月30日(金)

※配分金明細書をご希望の方は事務局に声をかけてください。

※令和2年分の配分金支払証証明書は、1月末頃郵送予定です。

## 地区会議開催中

松川、福島2、飯野、蓬莱地区は12月に終了していますが、それ以外の地区は以下の日程で開催しますので、ご出席ください。

日にち	午前(9:30)	午後(13:30)
1月14日(木)	東地区	北1地区
18日(月)	西1地区	1地区
21日(木)	南地区	飯坂地区
25日(月)	北2地区	西2地区

## 訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

菅野 富雄 様 (84歳)	岡山 B
板垣 正登 様 (86歳)	飯坂 C2
河野 重雄 様 (77歳)	瀬上 A
桃井 孝一 様 (69歳)	二小 C

## 編集後記

令和2年は新型コロナウイルス感染症に苦しめられた、不安と我慢の一年になってしまいました。今までのあたり前の生活が貴重な事だったと改めて感じております。

思えば私たちは十年前にも東日本大震災、東電の原発事故により、あたり前の生活が著しく制約された体験をしております。あの時は「絆」という言葉が取り上げられ、私たちを励ましてくれました。タイムリーにも前回の朝の連続テレビ小説「エール」はコロナ禍で苦しむ私たちへのエールであり「希望」をもって頑張ろうと訴えているのではないかと感じました。

今年は新型コロナ感染症が終息し、希望溢れる明るい年になることを心よりお祈りし、編集後記とします。(吾妻)

## 入会説明会

「1会員新規会員1名確保運動」展開中です。下記日程で入会説明会(午後1時30分開会)を開催しますので、お知り合いの方に声をかけてお誘いください。

1月12日(火)、2月9日(火)、3月9日(火)

## 会員の「声」を募集しています!

仕事の体験談はもちろん、特技、趣味、旅行記や、就業時におけるヒヤリ・ハット体験談など、なんでも構いませんので、みなさまの「声」をお寄せください。事務局にて随時受付しています。

(事務局担当：川口、宍戸、田代)